

ハーバルセラピストコーステキスト第4版2刷（2013年4月発行）訂正表

回数	ページ	該当箇所	修正前記載内容	修正後記載内容
第1回	21	 年表 AD1800 ヨーロッパ 地中海 イスラム圏	1880 R.パスツール (1822-1895) がワクチン免疫に成功	1880 L.パスツール (1822-1895) がワクチン免疫に成功
第5回	44	③タンニン (胃・肝・腎などの消化器障害) ※「腎」削除	胃・肝・腎	胃・肝
第7回	55	■緊急時のためのレスキューレメディ― 4行目	インパティエンス	インパチエンス
第7回	57	実習 1行目	～最適な緑の葉箱は・・・	～最適な緑の葉箱は・・・
第10回	79	③動脈硬化症、脂質異常症 下から2行目	～適度の有酸素運動を・・・	～適度の有酸素運動を・・・
第10回	90	(2) アダプトゲンハーブの利用 3～4行目	～ホメオスタシスを維持します。	～ホメオスタシスを維持します。
第16回	127	 図	▶ポリフェノールの化学式・分類図	▶機能性成分の化学式
各論	149	イチヨウ 補足1行目 ※学名の「n」および「葉」を削除	ギンコール酸 (ginkgolic acid) はイチヨウ葉の種子の外皮に・・・	ギンコール酸 (ginkgolic acid) はイチヨウの種子の外皮に・・・
各論	165	リンデン 主要成分	アラビノガラクトン (多糖類)	アラビノガラクトン (粘液質)
資料	182	図 説明 2行目	～人体では大きな機関の一つである。	～人体では大きな器官の一つである。
資料	183	図 説明 2行目	～体内のホメオスタシスが維持される。	～体内のホメオスタシスが維持される。